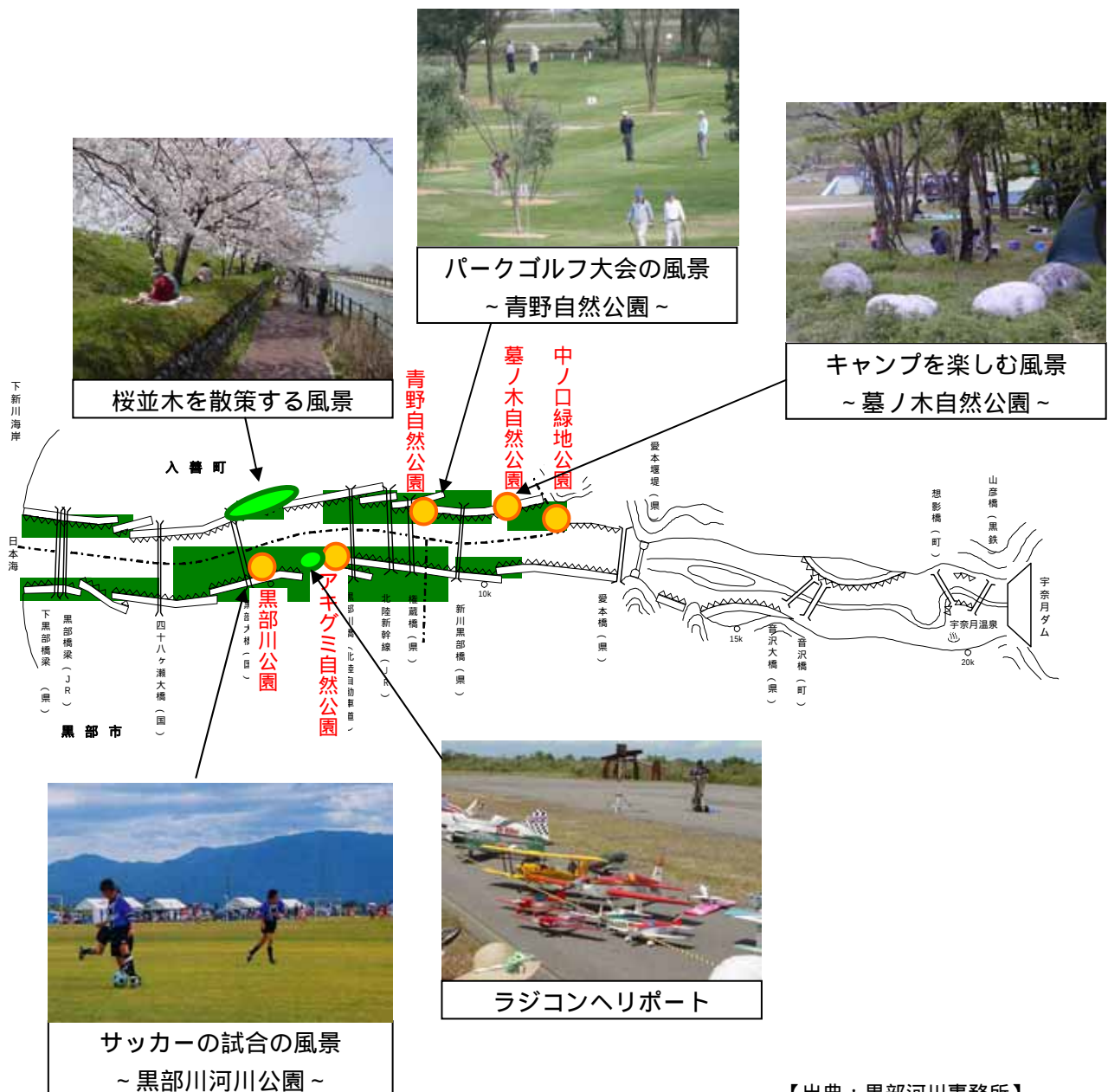


7. 河川空間の利用状況

黒部川には、広大な高水敷が形成されており、富山県東部地域における貴重な親水空間となっている。墓ノ木自然公園や中ノ口緑地公園では、川や自然と触れ合える施設やレクリエーション設備等が整備されている。

キャンプ・スポーツでの利用や魚のつかみ取り大会等、一年を通して多くの方が訪れている。

黒部市にある黒部川河川公園では、運動公園やマレットゴルフ場等が整備され、川風を感じながらスポーツを楽しむことができ、夏には「黒部川・水のコンサート&フェスティバル」が開催され多くの人で賑わっている。



【出典：黒部河川事務所】

黒部川における主な河川公園位置図

(1) 河川の利用実態

平成 15 年度の河川空間利用実態調査によると、黒部川における年間利用者数はのべ約 13 万人、沿川住民の年間利用回数は約 1.8 回となっている。その利用内訳は、高水敷を利用した「散策やスポーツを楽しむ」が大半を占めている。国の直轄管理区間における高水敷（3 号地）は約 10ha で全て官有地であり、河口から扇頂部までの区間にある。

表 7-1 黒部川における年間の河川空間利用状況

区 分	項 目	年間推定値(千人)	年間利用割合 (%)
利用形態別	スポーツ	51	40.5
	釣 り	2	1.6
	水遊び	2	1.6
	散策等	71	56.3
	合 計	126	100.0
利用場所別	水 面	1	0.8
	水 際	3	2.4
	高水敷	121	96.0
	堤 防	1	0.8
	合 計	126	100.0

【出典：H15 河川空間利用実態調査】

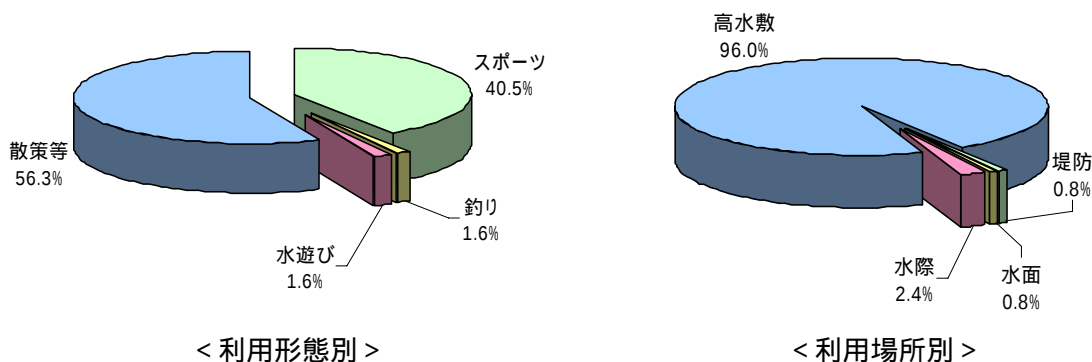


図 7-1 河川利用形態別割合

(2) 漁業

黒部川では、黒部川内水面漁業協同組合が漁業権を有し、水産資源の保護等の管理を行っている。また、漁協によって、湖産アユやイワナ及びヤマメの放流が行われている。

表 7-2 黒部川の漁業の概要

漁業権	H8.9.1～H18.8.31(内共第3号)
漁業区域	黒部川河口から小屋平堰堤下流まで
許可対象魚	アユ、ウグイ、ヤマメ、イワナ、サクラマス[サケは別途県許可] ³⁾
期 間	アユ : 10月1日から10月7日/12月1日から翌6月15日まで ヤマメ : 10月1日から翌2月末日まで イワナ : 10月1日から翌2月末日まで シマス : 10月1日から翌2月末日まで サケ : 通 年 サクラマス : 8月1日から12月31日まで



圖 7-2 漁業權許可範圍

黒部川水系における漁獲の対象は主に、サケ・ニジマス・サクラマス等のサケ類であり、漁獲量は下表に示すとおりである。

表 7-3 黒部川の漁業実態

対象魚種名	漁 獲 量(t/年)						
	1995 H7	996 H8	1997 H9	1998 H10	1999 H11	2000 H12	2003 H15
サケ類	21	26	27	25	25	27	20
あゆ	4				1	1	3
やまめ	1						
いわな	4		1	1	1	1	

H13, 14 年は未調査

【出典：富山県統計年鑑】